

第9回 君が作る宇宙ミッション

開催期間: 2010年7月26日～30日

開催場所: JAXA相模原キャンパス(神奈川県相模原市)

(宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所/宇宙教育センター 主催、(財)宇宙科学振興会 後援)

君が作る宇宙ミッション 事務局長 松田桂子(総合研究大学院大学 宇宙科学専攻 5年一貫制博士課程3年)

高校生向け体験学習プログラム「第9回 君が作る宇宙ミッション(通称:きみっしょん)」が無事に終了しましたことをご報告いたします。本プログラムへご支援いただき、どうもありがとうございました。

【概要】

「きみっしょん」とは、全国各地から作文選考で選ばれた高校生が、一班6人のチームを組み、JAXA職員や研究者、大学院生のサポートを受けながら自分たちの宇宙ミッションを作り上げていく4泊5日の体験学習プログラムです。毎年夏休み始めに開催されており、第9回を迎える今年度の「きみっしょん」は7月26日～7月30日の日程で、24名の高校生の参加を得て行われました。

今年の高校生たちは、以下のようなミッションを作成しました。

・A班 月面天文台 MooooooN ～ファーストスターを探れ！～

(宇宙の始まりを探るため、宇宙で最初に誕生した恒星＝ファーストスターを観測する月面天文台建設構想)

・B班 月面老人ホーム ～あの頃をもう一度～

(お年寄りが動けることの喜びや楽しさをもう一度味わうことのできる月面老人ホーム建設構想)

・C班 身近な宇宙旅行 ～C-HAN～ (Comfortable for Human Aerospace New experience)

(将来人間が宇宙に移住することを見据えた「快適生活」&「楽しさ」を実現する観光地構想)

・D班 衛星通信を用いた誰でも簡単に発信・受信できる情報網

(情報共有による世界の人々の意識改革の促進を目指し、世界の情報格差を埋めるための通信衛星と地上端末の考案)

期間中の様子をブログで実況中継したほか、7月29日に行われた研究発表会のWeb生中継を行い、参加高校生の家族、友人、学校関係者の方はもちろん、今まで「きみっしょん」を知らなかった多くの方にも高校生たちの勇姿を見ていただくことができました。

参加高校生たちは「きみっしょん」に参加したことで、より宇宙への興味、勉強への意欲を高めることが出来たと思います。また、サポート役として参加した大学院生も企画・運営、高校生への指導を通して得た出会いや経験、研究への刺激はかけがえのないものになると思います。

改めて貴財団及び関係者の方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。

スナップ1



集合写真@M-Vロケット実機模型前



全体オリエンテーションの様子



宇宙ミッション議論の様子

スナップ2



研究発表会のプレゼンテーション資料作成



プチ水ロケット大会



吉川先生による「はやぶさ」の講演



研究発表会@相模原市立博物館